

かものういんだより

発行：静岡県賀茂農林事務所

2019年6月号

所在地：〒415-0016 静岡県下田市中531番地の1

電話番号：0558-24-2074 FAX番号：0558-24-2163

ホームページ：https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-710/



伊藤 晃 賀茂農林事務所長から一言

賀茂地域を含む伊豆半島は、「静岡水わさびの伝統栽培」が世界農業遺産に、「伊豆半島」が世界ジオパークに認定され、来年には東京オリンピック・パラリンピックの自転車競技会場になるなど、世界的に注目を集めている地域です。このような中、平成から令和に時代が変わる時だからこそ、賀茂地域の農林業の振興を図る私達に、新たな取組が求められています。



農業分野においては、伊豆縦貫自動車道の工事で発生する残土を活用した新たな生産基盤の整備と担い手への農地の集積・集約化等を促進し、生産性の向上を図る取組を重点的に進めます。また、林業分野においては、これまでの森林施業の集約化と利用間伐に加え、新たに伐採して植栽する主伐・再造林に取り組み、森林資源の循環利用を進めていきます。

今後も、地域の方々の意見を聞き、関係者と連携して賀茂地域の農林業の振興による地域の一体的な発展を推進してまいります。

担当：総務課 (0558-24-2075)

野生鳥獣を捕獲する際は注意してください。

猟期外（3月16日～10月31日）に、市町の許可を得ずにシカやイノシシなどの野生鳥獣を捕獲することはできません。また特別な場合を除き、かすみ網やトラバサミ（写真）を使った捕獲は禁止されていますので、ご注意ください。猟期外に鳥獣を捕獲したい場合は市町役場の鳥獣対策担当課や農林事務所にお問い合わせください。



担当：森林整備課 (0558-24-2082)

乗用型草刈機を貸し出しています。

当事務所企画経営課では、荒廃農地の解消作業を行う農業者や法人、地域の農地保全に取り組む組織の方に、乗用型草刈機の無料貸出を行っています。平成30年度は農業者や団体等に8件貸し出し、荒廃農地1.7haが解消できました。

年々増加する荒廃農地の解消に向け、乗用型草刈機の積極的な活用を図っています。

担当：企画経営課 (0558-24-2076)



石部の棚田で田植え祭が開催されました。

5月18日（土）、19日（日）に松崎町石部にある棚田で毎年恒例となる田植え祭が開催され、延べ600名ほどの参加者が作業に汗を流しました。



石部の棚田では平成14年から棚田オーナー制度を導入しており、農作業を通して都市と農村の交流を図っています。35,000円/年でオーナー会員、

10,000円/年でトラスト会員に登録できますので、興味がある方は農村整備課までご連絡ください。

担当：農村整備課 (0558-24-2080)

河津西小学校わさび収穫体験

5月17日（金）、河津町大鍋の再生わさび田で、河津西小学校の児童が、わさびの収穫体験を行いました。

今回収穫したわさびは昨年6月に同校の児童が定植したもので、児童たちは1年間で大きく育ったわさびを元気よく



抜き取っていました。

児童たちはこのような体験を通じ地元特産品への理解を深めており、秋には茎漬けなどのわさびを使った加工品づくりの体験を検討しています。

担当：地域振興課（0558-24-2079）

治山パトロールを行っています。

6月1日（土）から15日（土）まで、集中豪雨や台風等に起因する山地災害等から、住民の生命・財産を守るため、「治山パトロール」を実施しています。

今年度は、約100箇所もの治山施設の点検と、周囲の森林を調査するとともに、地域の方から異常出水の有無等の聞き取り調査を行っています。また、今回の点検結果は、今後の施設整備に役立てます。



施設の異常や荒れた沢等の危険が感じられる場所がありましたら、お住まいの市役所・町役場や賀茂農林事務所治山課までご連絡ください。

担当：治山課（0558-24-2084）

世界ジオパーク紀行

「入間千畳敷(南伊豆町)」

入間港から徒歩40分。入間千畳敷には、海底に降り積もった火山灰や軽石からなる美しい地層が広がっています。ここで取れた「伊豆石」は、比較的柔らかく加工がしやすく、船で運び出しやすい場所にあることから、建材として盛んに切り出されていました。千畳敷までは、南伊豆歩道が整備されており、海岸の景色を堪能しながらハイキングをすることができます。



WELLかも！ 「桑葉」

かつて養蚕が盛んであった松崎町で、「桑の葉でまちおこし」を目指し、桑の栽培に取り組まれています。

新たな町の特産品として、「桑葉茶」、「桑葉そば」などが開発されているので、是非お試しください。



【連載企画】 賀茂のグリーン ツーリズム体験

「ガラス工芸体験 (西伊豆町 黄金崎クリスタルパーク)」

今回紹介するのは、西伊豆町宇久須の黄金崎クリスタルパークです。

宇久須地区では、昭和14年からガラスの原料である珪石の採掘・生産が行われ、最盛期には国内板ガラスの一大産地でした。

しかし、その後の需要変化や他資源への置き換えなどにより、平成元年に板ガラス用珪砂の生産が終了しました。

ここ黄金崎クリスタルパークでは、ガラスミュージアムで芸術作品を見学することができるほか、宇久須地区での珪石採掘の歴史を学んだり、併設のガラス工房にてオリジナルの作品づくりを体験することができます。

ガラス作品づくりの所要時間は約20分からで、サンドブラストやステンドグラスなどの体験メニューがあります。

また、館内にはガラスのショッピングコーナーがあり、時間がないという方も楽しむことができます。

皆さんも西伊豆町を訪れた際は、黄金崎クリスタルパークで、オリジナルのガラス作品を作ってみてはいかがでしょうか。



ふじのくに
美しく品格のある邑
Charming and Graceful Villages in "FUJINOKUNI"